

「アウトリーチ（訪問支援）研修」に係る研修計画書

【1. 機関・団体概要】

機関・団体名	特定非営利活動法人ピアサポートネットしづや
機関・団体代表者 (役職・氏名)	理事長 相川 良子
所在地	〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿4-7-6 KTビル201
電話番号	03-6459-3848
FAX番号	03-6459-3848
メールアドレス 本研修担当者	info@peersupport.jp 担当者名：石川 隆博
HPアドレス	<a href="http://peersupport.jp">http://peersupport.jp</a>
研修実施場所（所在地と異なる場合のみ記載）	〒
設立目的（概要で可）	子ども・若者の自立は、社会の多様化、格差社会の負の連鎖を背景にますます困難になっています。それら子ども・若者の育ちや自立を支援するためにも今後、市民や行政とより一層の協働を図り、関係機関や人々のネットワークを広げながら活動を充実させたいと思います。訪問型支援・自立支援・相談・体験活動・人材育成の各事業を行います。
職員数	全職員数 3名（常勤 2名 / 非常勤 1名）
機関・団体におけるアウトリーチの特徴や特色を記載	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若者を中心としたピアサポーター（若者支援員）と主任支援員がボランティアとして訪問し、自宅以外で過ごすことや外出の付き添い、居場所への誘導を行い、居場所での仲間づくりや再チャレンジを支援する。</li> <li>・若者へのアウトリーチと連動して、主任支援員は家族へのアウトリーチを行い、アウトリーチの状況を、①事務所で家族支援、②訪問しているが、家族とのかかわりのみ、③家族にも、本人にも会っている、④本人との外出、付き添いができている、の4段階に分け、支援を行っている。</li> <li>・ピアサポーターを支える主任支援員、相談員と専門職、アウトリーチを支える地域ネットワークを持つ。</li> </ul>
機関・団体で運営している相談・支援機関名	なし
例（●●サポートステーション）	
（●●ひきこもり地域支援センター）	

## 【2. 平成26年度中のアウトリーチの実績概要】（訪問件数、対象、支援方法等を箇条書きで記載）

訪問件数：164件（若者）、152件（保護者） 計316件（平成27年1月末現在）

・対象：不登校やひきこもりの若者および保護者

・支援方策

①相談を受付、事前相談を通じて、訪問できる状況か、しばらく家族支援を行うか、判断する。

②訪問の場合は、ピアサポーター（若者を中心としたボランティアや主任支援員）が訪問し、関係をつくる。

③地域ピアサポーターは、家族向けサロン等を地域中心に開催し、サロンに誘導し家族の孤立を防ぐ

④フリースペースに誘導し、居場所活動をベースに、ボランティア活動や就業準備等の社会参加応援プログラムに参加する。

⑤定期的にケース検討を行い、支援の方向性を共有する。

⑥行政や関係機関、医師や弁護士等の専門職、地域と連携する。

## 【3. 過去3年間における国又は地方公共団体の委託事業や自主事業等】

（委託事業・自主事業名等やその概要について箇条書きで記載）

・平成25年度 東京都社会参加応援事業研究団体（社会体験活動）/ネットワークで若者と社会をつなぐ

・平成25年度 東京都社会参加応援事業登録団体（フリースペース）/協力がうまれる居場所づくり

・平成25年度 厚生労働省セーフティネット支援対策等事業/社学産と連携した伴走型パートナーシップ就労の促進

・平成25年度 東京都都立高校生の社会的・職業的自立支援教育プログラム事業委託/都立高校での「奉仕」の時間での学習支援

・平成25年度 東京都社会参加応援事業登録団体（社会体験活動）/ネットワークで若者と社会をつなぐ

・平成26年度 東京都社会参加応援事業研究団体（訪問相談・支援）/ひきこもりの若者への訪問相談・支援

・平成26年度 東京都都立高校生の社会的・職業的自立支援教育プログラム事業委託/都立高校での「奉仕」の時間での学習支援

## 【4. 過去2年間における子ども・若者の支援に係る研修実績】

（他機関・団体職員の研修受入を行った実施概要<研修概要、他機関・団体名、期間、人数>を箇条書きで記載）

・平成25年度 内閣府「アウトリーチ（訪問支援）研修」 5名受け入れ（9/30～10/11、10/21～11/1）

・平成26年度 内閣府「アウトリーチ（訪問支援）研修」 3名受け入れ（10/20～10/24）

【5. 「アウトリーチ（訪問支援）研修」に係る担当者、受入条件、研修内容等】

	「アウトリーチ研修」実施上の役割（職名）	氏 名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関連保有資格</li> <li>・アウトリーチの経験年数</li> </ul>
1	訪問・相談・地域コーディネーター（理事長）	相川 良子	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教員免許</li> <li>・教員、相談、青少年教育コーディネーター42年</li> </ul>
2	訪問・相談・居場所・ボランティア、就業準備コーディネーター（受け入れ責任者）	石川 隆博	<ul style="list-style-type: none"> <li>・YSW（ユース・ソーシャル・ワーカー）</li> <li>・相談、ボランティアコーディネーター22年</li> </ul>

受入可能な日程 (平成27年9月28日 ～ 平成27年1月16日の間)	平成27年10月26日(月)～10月30日(5日間)
受入可能な人数 (原則年間4名を 上限とする)	5名
保有資格の要否、 その他の受入条件	なし
研修期間中にアウトリーチを行う予定回数	1回

	<p style="text-align: center;">研 修 内 容</p> <p>※下記の「初日」～「最終日」までの内容は過去に実施した実地研修を参考とした予定となり、同行訪問やプログラム等の参加・開催に併せて随時変更となります。</p>
研修全体の概要	<p>ともに学ぶことを大切に、当法人の行っているアウトリーチを含む全事業についての情報提供、実践、参加や見学を通して、それぞれが所属する団体との活動の比較や自らが求めていること、団体から求められていることなどを、対話しながら、気づきがうまれる研修にする。</p>
初日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オリエンテーション</li> <li>・受入団体の業務内容説明</li> <li>・各実施事業についての説明</li> <li>・情報交換、振り返り</li> </ul>

2 日目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ピアサポート活動について</li> <li>・支援している子ども、若者の状況</li> <li>・NPOと地域連携、ネットワーク形成について</li> <li>・情報交換、振り返り</li> </ul>
3 日目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族支援について</li> <li>・住居への同行訪問</li> <li>・ファンイン（地域）活動への参加・見学</li> <li>・情報交換、振り返り</li> </ul>
4 日目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当事者対応</li> <li>・ケース検討への参加</li> <li>・地域活動への参加・見学</li> <li>・情報交換、振り返り</li> </ul>
最終日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実地研修の振り返り</li> <li>・情報交換</li> </ul>
研修内容の配分	講義 5 : 利用者対応 3 : 演習 1 : その他 1
研修生の宿泊について	なし
備考欄	運動をすることもあるので、動きやすい服装を持参すること